1. **見出し（ＭＳＰ明朝太字12Ｐ）**

**和文タイトル（MSPゴシック16P）**

**和文サブタイトル（MSPゴシック14P）**

**英文Title:（MSPゴシック12P）**

**英文Subtitle（MSPゴシック10P）**

**氏 名（姓と名の間半角スペース・ＭＳＰゴシック16Ｐ）**

**英文氏名（姓（全て大文字）名（頭文字のみ大文字）順で記載、姓と名の間半角スペース・ＭＳＰゴシック12Ｐ）**

キーワード: 日本語で5つ程度（MSPゴシック11P）

Key Words： 英語で5つ程度（MSPゴシック10P）

１. ピリオド後、半角空ける（またはオート配置）

（１） ・・

① ・・

A. ・・・

a. ・・・・

ページ設定：文字数20、行数40

余白: 上35mm, 左右下30mm

2段組み

段の幅：72.5mm

段と段の間: 5mm

1. **見出し（ＭＳＰ明朝太字12Ｐ）**

本文（ＭＳＰ明朝１０Ｐ）は全角1字空けて書き出してください。タイトル・氏名等の表記スペースはテキストボックスを使っていますが、ボックスサイズが小さくなると文字が欠けることがあるのでPDF化前後で実際のレイアウトを確認してください。各種見出しは、ピリオドの有無および半角空けに注意してください。２つめ以降の大見出し（漢数字）の前は1行空けてください。それ以外は原則として行間空けは不要です。見出しが段組みの最終行になるときは、空白行を用いて段組みの最初になるように調整してください。なお文末脚注も本文同様の（ＭＳＰ明朝１０Ｐ）[[1]](#endnote-1)にしてください。脚注ではなく文末脚注でお願いします。図表も含めて、全てモノクロ表示（印刷）です。図表中のフォントサイズが小さいと判読できなくなるので注意してください。図表は、レイアウトが複雑だと編集サイドでのページ番号設定時に文字化けやレイアウト崩れを引き起こすことがありますのでなるべくシンプルなものにしてください。原則として、編集サイドで図表の挿入はいたしかねますので、著者ご自身で本文中または文末脚注に挿入後、レイアウト調整をしてください。

1. 文末脚注（アラビア数字） [↑](#endnote-ref-1)